

加盟団体

連合愛媛 四国労金
全労済 愛媛労住協
県生協連 勤労会館

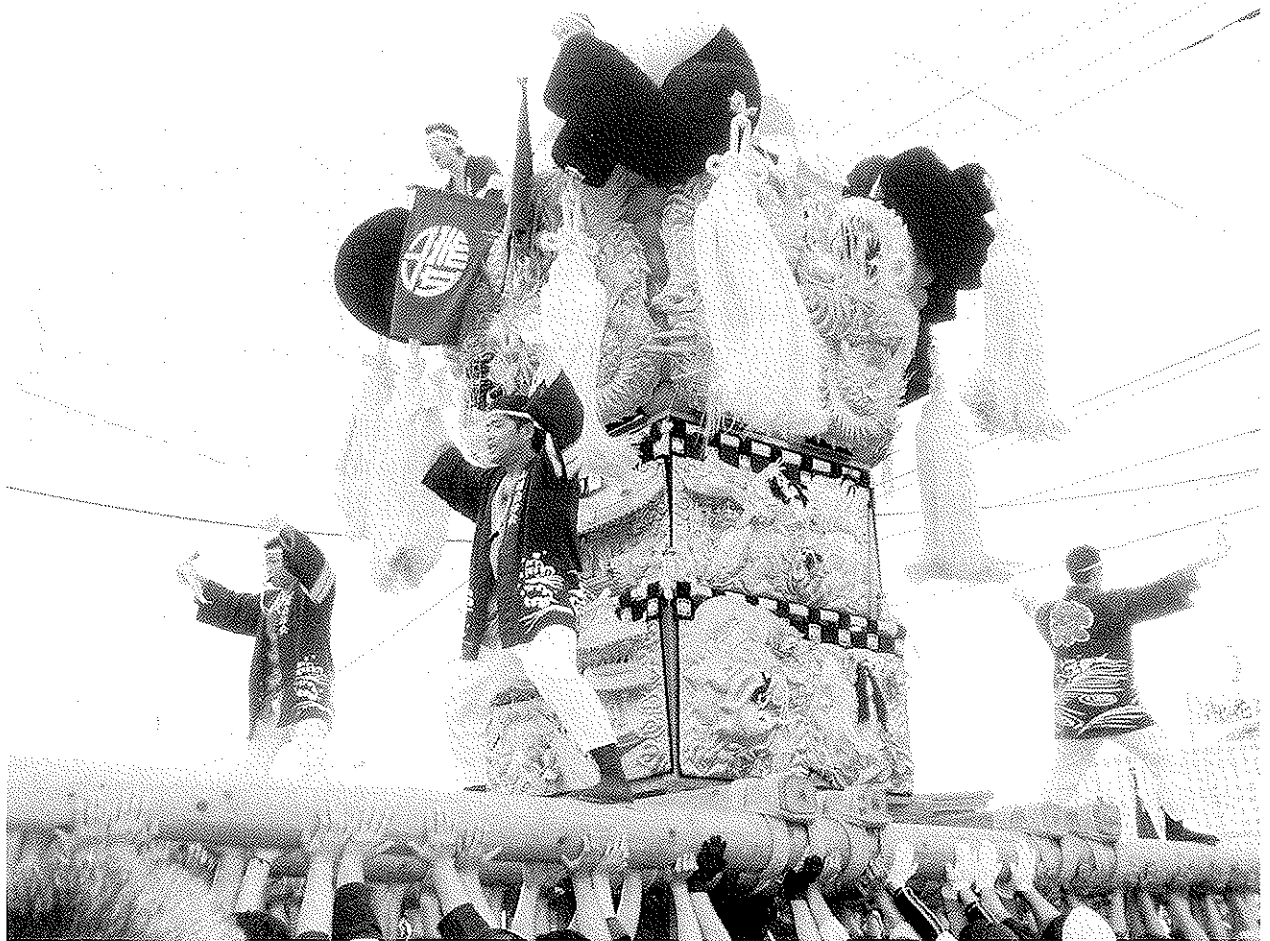
第387号

- 2009・11・15 -

えひめ ワークライフ

発行所

社団法人
愛媛県労働者福祉協議会
松山市宮田町125
〒790-0066 愛媛労福協会館
電話 089(946)2296
ホームページアドレス
<http://ehime.rofuku.net/>
メールアドレス
e-rofuku@leo.e-catv.ne.jp



「新居浜祭り」

すばる 昂

季節は秋深まり、これから寒い年末を迎えるが、失業者の増加が懸念されており、雇用なき景気回復、所得増なき回復と厳しい予想もされている。

また、日本経済はモノやサービスの値段が下がり続けるデフレの懸念が強まっており、消費者の立場からは助かるが、企業収益は悪化し働く人の賃金低下や雇用問題にもつながる恐れがある。

「経済」とは辞典で調べると①「経世済民」国をおさめ民をすくうこと。とある。しかしながらこれまでの日本経済は、企業収益の高さやグローバル競争に重きが置かれて来たのではないだろうか。今後は、政労使が一体となって、緊急課題となっている景気対策や失業者対策、格差社会の是正等に取組まなければならない。

さて、四国労働金庫は厳しい雇用情勢や所得減少の中、今こそ労金の役割発揮の時期と捉え、「暮らしとお金」なんでも相談」のネーミングで生活応援運動の強化を図っている。具体的にはこれまで取組んで来た多重債務者相談に加え①返済計画見直し相談②新たな多重債務者をつくらぬ取組みとして他行から低金利のろうきんへの借換え運動である。また休日の相談はローンセンターとしているが、愛媛支店・松山支店では平日十九時まで営業時間を延長して相談体制をとっており、ぜひ各組合においては職場組合員への周知に協力いただきたい。

ろうきんでは、2006年年末より預金キャンペーンを毎年実施してまいりました。しかしながら預金件数は少ないのが実情です。今年度も十一月、十二月の2ヶ月間、「懸賞品付定期預金キャンペーン」を実施しますが、労金運動の基本である「預金はメインバンクろうきんへ」を再確認し、会員と一体となって推進しますのでご協力をお願いいたします。

四国労働金庫 副理事長 藤澤 正

2010年度 政策・制度についての要請書

愛媛県労福協からの要請事項

1 「ふるさと雇用創出事業」の継続実施についての要請

愛媛県からの委託事業である「労働・生活相談ホットライン事業」について、2010年度も引き続き事業を実施していきますので、委託事業としての継続を要請します。

2 新社会人（高校生）を対象とした教育研修事業について支援の要請

(1) 厳しい雇用環境の中で、解雇や雇止め・労働問題に関わるトラブルが多く発生している状況です。働く前に知っておきたい雇用契約・労働契約など労働条件に関わる基礎知識の習得について、愛媛県からの各高校等へ指導を要請します。なお、県労福協としては「働くことに関するセミナー」の開催について、カリキュラムを設定し開催準備を行いますので、各高校への案内をお願いします。

(2) ローンやクレジットを上手に利用することを知ってもらうとともに、悪質商法に関する知識を身につけ、自分で正しく判断できる自立した消費者・生活者になるための「消費者研修」について、愛媛県から各高校への指導を要請します。なお、各高校に対して県労福協と地域労福協は連名にて、研修講座開催の募集案内を行っていきますので、共同した対応をお願いします。

3 勤労者への相談・就業支援事業および情報提供事業への補助金の要請

(1) 2009年10月5日からスタートした「愛媛くらしの相談センター」は、労働・金融問題を中心にあらゆる生活相談に応え、問題解決にあたる拠点として活動を開始しました。同時に、相談センターは「職場と地域、勤労者と各種団体、事業団体と地域団体」を結びつけるネットワークとなり、誰もが気軽に出入し、交流の図れる拠点の役割を果たしていきます。各種の相談業務とともに地域ネットワークの拠点となる相談センター事業に対して、愛媛県からの補助金を要請します。

(2) 県内の厳しい雇用環境の中で、相談ホットラインに寄せられる相談内容も就業先の紹介・斡旋などの声も多く、相談業務と就業紹介を一体として進めることができれば期待に応えられると考えています。県労福協では2010年度からの「無料職業紹介」事業の立ち上げを予定し準備を進めており、就業紹介事業と並行した、スキルアップ研修のプログラムを立案し実施する計画です。愛媛県からは事業立ち上げへの指導・協力をお願いするとともに、事業推進に対する補助金を要請します。

(3) 県内勤労者の労働や生活の実態を正しく把握し、現状に見合った対応や対策を県・市町と一体になって進めていきたいと考えます。愛媛県労福協として総合的に推進している①資料・情報の収集・提供の事業 ②調査・研究・提案の事業 ③教育・学習会の実施、調査資料の発行事業 の3事業に対して愛媛県からの補助金を要請します。

各事業団体からの要請課題

【四国労働金庫】

(1) 多重債務問題改善プログラムの一環としての「金融教育」支援について、労福協と共同し取り組みを行いますので、高校生向けセミナーの開催にご協力ください。

(2) 耐震改修工事のための融資を利用した場合、融資金利に対する利子補給制度の新設及び耐震改修工事に関わる工事費の一部について、補助金制度の新設を要請します。

(3) 勤労者福祉資金貸付制度について、勤労者がより利用しやすい制度への改善について協議・検討願います。

【愛媛県勤労会館】

(1) 愛媛県勤労会館の設備改修に関わる補助金交付の要請

勤労者福祉施設を、整備・充実させることにより、勤労者の教養・文化活動や交流・集会活動の利便性向上等、県下勤労者の福祉を増進し、余暇の充実と経済的・社会的地位の向上に努めていきたいと考えます。

【愛媛県生活協同組合連合会】

(1) 9月から新たに消費者庁が発足し、施策の大転換がはかられつつあります。県においても消費者行政の充実に向けて必要な組織体制の見直しや強化をはかってください。またその際は、県行政における消費者行政の司令塔ともいうべき権限を付与し、十分な役割が果たせるよう体制の強化をはかってください。

(2) 県内の消費者にとって身近な消費者行政の推進が一体となってはかれるよう、県が中心となって県の関係部署や県内市町（できれば消費者団体やNPO法人等も加えていただく）となお結構かと思いますが）の担当課を含めた「消費者行政推進会議（仮称）」等の推進機関を設置してください。

労福協

2010年度勤労者福祉に関する要請書を愛媛県に提出

10月13日、愛媛県労福協は、「勤労者福祉向上キャンペーン」の取り組みの一環として、愛媛県に「2010年度の勤労者福祉に関する要請書」を提出いたしました。その内容については、左記の通りです。

労福協の理念、めざすべき社会像

「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」

- ・連帯（協同）経済の領域の拡大～市場の暴走を抑制する役割
- ・人と人とのつながり・絆が大切にされる、ぬくもりのある社会
- ・貧困や社会的排除を許さず、参加が保障される社会
- ・労働を中心に様々な社会サービスをつなぐ支援型の福祉
- ・お金やGDPでは測れない価値の重視
- ・環境に優しい持続可能な社会

10月26日の中央労福協第6回幹事会において、「労福協の理念と2020年ビジョン(案)」と「2010～2011年度活動方針(案)」が提案され、11月25日開催の第59回定期総会に於いて確認されることになっております。

中央労福協
2020年ビジョン(案)を提案

2020年に向けた活動の方向性・基本目標

1.〔運動と政策〕 国民の共感の得られる社会運動と政策提言

1. 社会の不条理に対する運動、消費者運動とのネットワークを広げる。(労働者は消費者・市民でもある→労働と生活の連帯運動へ)
 - 労働運動をコアとしつつ、労福協は市民・消費者組織等との「かすがい」「触媒」としての機能・役割を果たしていく(「福祉はひとつ」で誕生した労福協の歴史的特性)
2. 協同組織の特性(組合員の民主主義に基づく自治)を活かした社会システム、共助の組織に関する基本法制定など法制度の提言
3. 労働者福祉に関わる政策決定・運営への参画、行政との協働
 - 政権交代下で、自主福祉事業に対する積極的な税投入などを追求。そのための議会対策や行政との協働を推進

2.〔ライフサポート〕 地域に根ざした活動 ～すべての働く人の拠り所として頼りになる存在に

1. 地域住民に近いところでの問題解決。地域コミュニティを重視した運動へ
2. 生涯にわたる労働者のサポートシステム ～連合・労福協・事業団体・NPO、退職者のネットワークによる「労働者福祉総合支援センター」へ
3. 労働者の雇用・生活のリスクに対応するセーフティネットの構築。多様な主体による子育て・介護・就業支援などの社会サービスの拡充

3.〔労働者福祉運動の基盤強化〕 運動を継承し、次代に伝える

1. 21世紀に労働者福祉を継承する ～労働者福祉を担う人材の育成・教育活動
 - 労福協、連合、事業団体共通のカリキュラムの策定、共同開催、継続開催
 - 大学などの教育カリキュラムにも積極的に関与
2. 運動・活動を支える財政基盤の確立
 - 広範な寄付やカンパをベースにした「社会連帯基金」的なものを行い、実現をめざす。

4.〔協同事業の基盤強化〕 協同事業の社会的価値と力量を高める

1. 協同の思想に基づく事業の優位性を社会的にアピール→暴走する新自由主義経済(マネーゲーム化した資本主義)の相対化
 - 透明で暖かい血の通った金→意志をもったお金の流れが社会を変える
 - 品質や安全性への徹底的なこだわり、組合員との信頼関係
- 2.〔職域〕協同事業団体と労働組合との関係の再構築、組合員の利用促進
 - 「お客様」扱いしてきた労働組合に対して、ともに運動する「主体」、自主福祉運動の「担い手」として参加を求めていくことが重要
 - 事業団体も、自らの事業を「運動」と捉え切れているか、検証してみる必要がある
 - 労組会議・事業団体会議、事業団体独自の推進機構などを総合的に捉え直すなど、ともに「運動」を理解しあえる場をつくる
- 3.〔地域〕団塊の世代も含め、地域での推進チャネルづくり
4. それぞれの強みを生かし弱みをカバーするため、協同組織間協同の促進、具体化 専門的ノウハウの相互活用
5. 協同組織法制等(生協法改正、国際会計ルール変更など)の研究と提言

5.〔労働者福祉のウイングの拡大〕 嵬(企業・正社員)の外へと福祉を広げる

1. 中小・未組織・非正規労働者への福祉の拡大(81.9%へのアプローチ)(「生活地域」、組織拡大ツールとしての事業商品の提供、開発)
2. 高齢者・退職者との連携(生涯取引の促進、生涯組合員構想との連携、地域デビューへの支援など)
3. 女性、若者の活動参加。事業団体の利用促進

年末うれしい発見!! キャンペーン

懸賞品付定期預金

財形貯蓄・エース預金・積立定期預金

25% デジタルフォトフレーム (50%)

30% 32型液晶モニター (地デジ対応液晶モニター)

【キャンペーン期間】

2009年11月2日(月)～
2009年12月30日(水)

懸賞品付定期預金

個人の方で1口あたり5万円以上の定期預金(預入期間は1年以上)を新規にお預け入れされた方が対象となります。

(お一人様何口でもお預入れいただけます)

財形貯蓄 エース預金 積立定期預金

11月2日～12月30日の間における当該預金残高の増加額が5万円以上の方が対象(自動エントリー)となります。



ずっと長く、四国ろうきん。>>>

年末

うれしい発見!!
キャンペーン

くわしくはお近くの「ろうきん」へご相談ください。

愛媛地区の7団体に 助成金を贈呈

10月6日(火)
贈呈式を実施



- 特定非営利活動法人 えひめイヌ・ネコの会
- 特定非営利活動法人 子育てネットワークえひめ
- ほっこりクラブ
- JDDネット愛媛
- 読み聞かせ「はくぶんこ」
- うずの鼻
- 愛媛県自閉症協会

2009年度後期の社会貢献活動に対する労金「助成金」の贈呈式が、十月六日R2番町ビルで行われました。愛媛地区から選定された7団体に對して、藤澤副理事長より助成金目録の贈呈が行われました。また、7団体よりそれぞれの地域で取り組まれている活動について報告が行われました。

〈助成先7団体〉



2010年度前期「助成金制度」の募集

申請期間：2009年12月1日～2010年1月31日
(2010年4月～2010年9月までに実施する事業を対象)

お詫び
と訂正

先月号のなんでも相談会の掲載記事の中で今治支店の住所が旧住所の記載になっておりました。訂正してお詫び申し上げます。

【誤】今治市北宝来町3丁目1-19
【正】今治市大正町2丁目2-1

全労済は 協力団体との連携により 生活保障設計の取り組みを展開中です!



「保障の見直し」 in 大王製紙労働組合

『保障の見直しセミナー』が
大王製紙労働組合主催で開催されました!

今回は、その模様をレポートしていただきました。

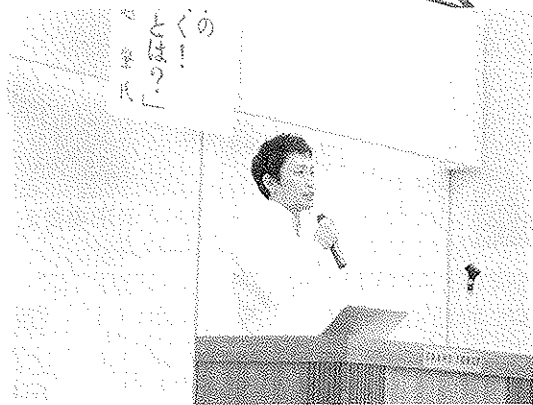
大王製紙労働組合では、
10月31日(土)にホテルグ
ラソフォールにて「保障の見直
しセミナー」を全労済セッ
ト共済の更改革案にあわせて開
催し、参加人数103名と多

数の組合員(社員)が参加しま
した。その内44名(22組)が夫
婦で参加しており、保障の見
直しに対して関心の深い参加
者が多く、内容あるセミナー
となりました。



セミナー開催会場内の様子

講師には、テレビ
や書籍の執筆等で活
躍中の宮越 肇氏を
招き、
「プロのファイナン
シャルプランナーの
本音を聞く! 保障設
計の考え方は?」
との演題で講演を行
いました。



講演された宮越 肇氏



相談会で保障プランニングを熱心に聞いている組合員

『団体生命共済』を基礎保障として、
組合員の皆様に安心して暮らせる保障
環境をご提供させていただきます。

結婚や出産などのライフイベントに
応じた保障見直しセミナーを順次開催
しますので、ぜひこの機会に推進担当
者にご相談ください。

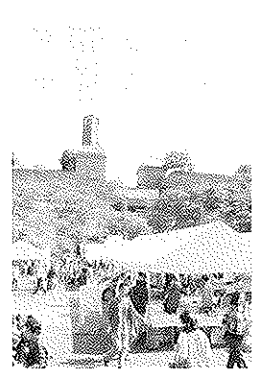
今後、当労組としても更
なる福祉活動の取り組みを
推進していきます。

講演会終了後に
は、講師の宮越肇
氏や全労済愛媛県
本部の協力を得て
相談会を開催し、
21組(32名)の方が
相談を実施しまし
た。
セミナー参加者か
らは非常に参考に
なり、早速、保障
の見直しを実施し
たいとの声が聞か
れました。



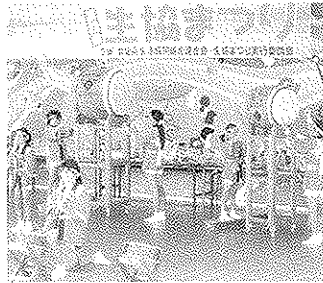
第28回生協まつり in えひめこどもの城

10月10日(土)

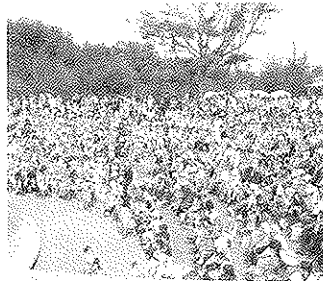


▲12000人の来場者を迎えました。

テーマ
「これからの未来のために、はじめよう！
はじめて、えひめこどもの城でおこなう生協まつりです。
理念を大切にしつつ、未来、そしてこどものたちのための新たな一歩を進めます。」
オープニングは和太鼓演奏、「鼓太郎」と「荏原小学校の児童」のコラボ。
秋晴れの朝の空に晴れやかに響き渡りました。



くわがたのステージ
階段式のステージは、開園してからあっという間に席が埋まってしまいう状態。
ビンゴゲームや「それゆけ！アンパンマンショー」の上演を待つ入場者。



芝生広場には本部を設け、58団体(業者)のテントが所狭しと設けられました。
あいあい児童館の体育館には、食育パネル(愛媛県農政事務所)や、乳がん撲滅啓発のブースなど8団体が出展。



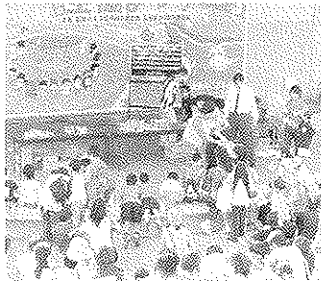
恒例のじゃがいもつめ放題。
愛媛県内の出店者はもちろん、遠くは長野県や大阪、大山と車を走らせて参加をいただきました。



開始時間を待つ入場者が沢山いました。あいあい児童館前のスペース。



人気のビンゴゲーム。今年の景品は新米や産直りんごもあり、数字があった人はビンゴカードを片手に舞台をめがけています。



「それゆけ！アンパンマンショー」、組合員による「ママプラス」真美体操、フラダンスなどステージを見下ろす観客の方たちの楽しい顔が並んでいました。



フリーマーケットは16出店。出店料16000円(1000円×16)は、和太鼓の演奏をしてくれた荏原小学校へ寄付をしました。



恒例のじゃがいもつめ放題。
愛媛県内の出店者はもちろん、遠くは長野県や大阪、大山と車を走らせて参加をいただきました。

道中ではボランティアで参加してくれた高校生による手話コーラスや、当地香川県に関するクイズのコーナーと参加者みんなが盛り上がりました。

また、屋島ではこれまでにない勾配のある長い道のりを、ボランティアや付き添いの皆さんと一緒に自力歩行や車椅子を押しての歩行でしたので、帰りの車中は皆さんぐっすりと休まれています。

第27回 松山ひまわり号

10月31日(土)

今回の旅は高松市屋島。天候に恵まれ、大川耕三実行委員長はじめ総勢75名(健康上の理由により7名欠席で75名となりました)の皆さんが参加しました。

道中は交通事情にも恵まれ予定通りの運行ができ、全員元気に松山に帰ってきました。屋島では、全国的にも珍しい山上にある新屋島水族館でのイルカやアシカショー、また、山上からのすばらしい景観を見て楽しいひと時を過ごすことができました。

道中ではボランティアで参加してくれた高校生による手話コーラスや、当地香川県に関するクイズのコーナーと参加者みんなが盛り上がりました。

また、屋島ではこれまでにない勾配のある長い道のりを、ボランティアや付き添いの皆さんと一緒に自力歩行や車椅子を押しての歩行でしたので、帰りの車中は皆さんぐっすりと休まれています。

協同による、貧困解決を つなぐ反貧困ネットワー クえひめ設立集会

10月26日(月)に、「反貧困ネットワー
クえひめ設立集会」が愛媛大学にて開
催されました。

設立集会では、代表に就任した丹下
晴喜氏(愛媛大学准教授)から「貧困
にいたる要因は複雑で、各分野の支援
者は、それぞれがすぐ目の前にある貧
困をひとつでも多く解決することが必
要であり、そのためには団体の枠を越
えてつながりあい、学習し、行動して
いくことが必要である」と設立の趣旨
を述べられ、活動方針として①相談・
支援活動の実施、②学習会・講演会の
企画、③情報交換、④共同行動、がそ
れぞれ提起され、出席者の拍手をもつ
て承認されました。

記念講演では、「生活保護訴訟の到
達点と今後の課題」と題して、竹下義
樹弁護士(全国生活保護裁判連絡会事
務局長)の講演がありました。

冒頭、竹下氏は「日本には生活保護
制度という命を守ってくれる制度があ
るにもかかわらず、自殺者は3万人、
うち経済的理由による自殺や餓死が少
なくない。命が大事にされない現状に
ついて共通認識をつくり、ネットワー

クとして何をしていくべきか考えても
らいたい」と述べられました。

講演では、過去の生活保護訴訟を具
体的にあげながら、運動の到達点や今
日の状況における課題点を説明されま
した。

そのうえで、裁判による権利救済は
ほんの一場面に過ぎず、貧困を隠そう
とする国民性、ましてや生活保護の受
給が恥ずかしいという間違った宣伝が
行き届いてしまっている現状におい
ては、目の前に現れるとは限らない当
事者をどう掘り起こし、向きあってい
くかを考えないといけないと訴えられ
ました。

そして、今後の活動の中で2つのこ
とを大事にしてもらいたいとし、ひと
つは「学習の場」を重要視すること、
そしてもう一つには、「組織を瘦かさ
ない意識」を持つこと、つまり参加す
る全ての人の輪を通して見たときに、
365日間活動をつないでいるという
状況を作り出し、明日を待たない貧困
に立ち向かってもらいたいと訴え、講
演を締めくくりました。

充実のメニューからお料理をご自由に組み合わせていただけます。

- 鍋物コース + 基本コース = 3,464円〜
鶏鍋(1,732円) + 基本コース(1,732円) = 3,464円
- 鍋物コース + フリーチョイスメニュー
牛しゃぶ(1,732円) + お送り盛合せ(924円) + 天婦羅盛合せ(693円) = 3,349円
 鶏チリ(1,732円) + 特製コーストビーフ(924円) +
 鍋立貝のクラタン(693円) + 握り寿司盛合せ(693円) = 4,042円
- 会席コース 4,042円〜 ●おまかせオードブルプラン 3,465円〜
- 河豚コース(小鉢・鉄刺・鉄チリ・ざく・雑炊・水菓子) 5,544円〜

鍋物コース (お一人様/税・サ込)			
鶏鍋(本橋使用)	蕎麦付 1,732円	鶏チリ	雑炊付 1,732円
牛しゃぶ(オースト牛)	うどん付 1,732円	はぎチリ	雑炊付 1,732円
牛しゃぶ上(国産牛)	うどん付 3,349円	河豚チリ	雑炊付 2,079円
牛すき焼(オースト牛)	うどん付 1,732円	カニすき	うどん付 2,079円
牛すき焼上(国産牛)	うどん付 3,349円		



ご宴会
予約
承り中

少人数のご宴会、予約承り中
レストラン & カフェ
K・E・Y・A・K・I
ピュアフル松山地下1階



基本コース
1,732円
(お一人様/税サ込)

ウェディングホール
ピュアフル松山
勤労会館

松山市宮田町132
089-945-6011

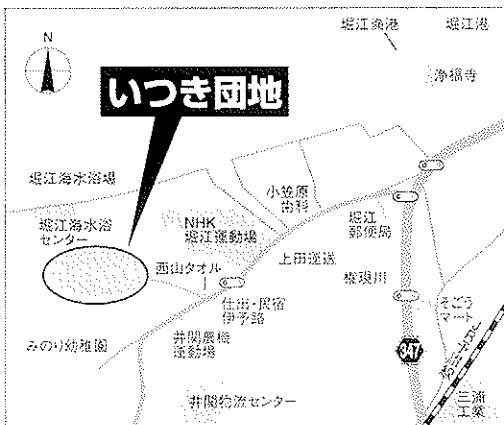
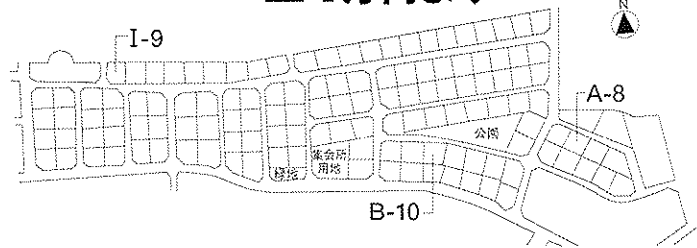
少人数から最大300名様まで。その他ご予算に応じて承ります。お気軽にお問い合わせください。
※季節により、料理内容・容器が一部変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

労住協宅地分譲のご案内

いつき団地

3区画

■3.3㎡(1坪)単価 **21万円より**

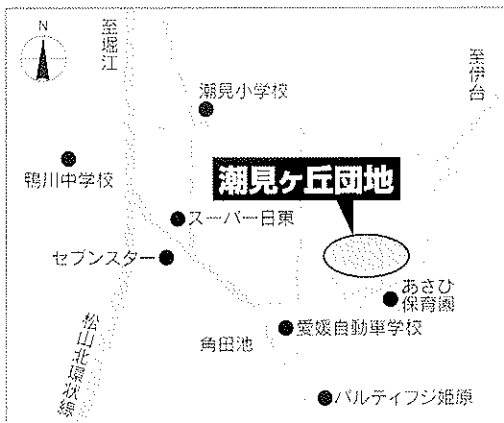
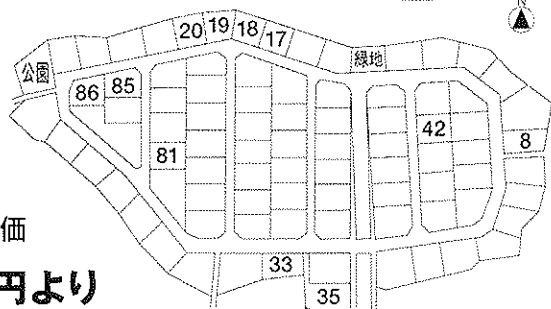


物件概要 ●所在地/松山市堀江町甲766番9ほか ●地目/宅地 ●用途地域/第1種住居地域 ●土地面積/191.19㎡~219.09㎡
 ●販売価格/1,214万円~1,391万円 ●建ぺい率/60% ●容積率/200% ●総区画数/127区画 ●販売区画/3区画 ●交通/伊予鉄バス停「花見橋」から徒歩12分 ●広告有効期限/平成21年12月末日

潮見ヶ丘団地

11区画

■3.3㎡(1坪)単価 **24万円より**



物件概要 ●所在地/松山市吉藤2丁目488番地46ほか ●地目/宅地 ●地域/第1種低層住居専用地域 ●土地面積/198.44㎡~341.54㎡ ●土地価格/1,758万円~2,479万円 ●建ぺい率/50% ●容積率/80% ●総区画数/86区画 ●販売区画/11区画 ●交通/伊予鉄バス停「東長戸」から徒歩7分 ●広告有効期限/平成21年12月末日



生活協同組合
愛媛県労働者住宅協会
 松山市宮田町132 愛媛県勤労会館2F

TEL089-943-2673

FAX089-943-2646 <http://www.roju.or.jp/>

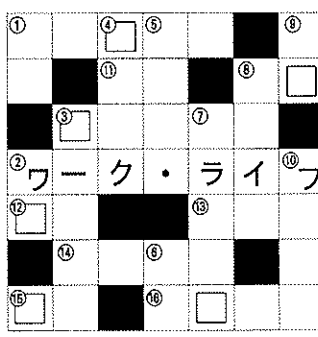
愛媛県労住協

検索

◎応募方法 官製ハガキに解答、自宅の住所、氏名、所属組合名を書いて下さい。
 〒790-0868 松山市宮田町二二五 愛媛労働者住宅協会
 ◎あて先 松山市宮田町二二五 愛媛労働者住宅協会
 ◎しめきり 平成二十一年十二月十五日
 ◎発 表 平成二十二年一月号
 第三八五号の正解「もみじがり」
 △西条市 菅 充彦(四 園 電 労)
 △今治市 菅 美紀(四園ガス労組)
 △松山市 佐伯ひとみ(愛媛労働者組合)
 △八幡浜市 二重 信昭(愛媛県職組)
 △宇和島市 佐竹 靖子(佐竹 竹 石 油)
 △宇和島市 廣中 敏子(全水道宇和島水道労組)
 正解27通より抽選の結果、右の方々が当選されました。ささやかですが図書券を送らせていただきます。おめでとうございます。

◎応募方法 官製ハガキに解答、自宅の住所、氏名、所属組合名を書いて下さい。
 〒790-0868 松山市宮田町二二五 愛媛労働者住宅協会
 ◎あて先 松山市宮田町二二五 愛媛労働者住宅協会
 ◎しめきり 平成二十一年十二月十五日
 ◎発 表 平成二十二年一月号
 第三八五号の正解「もみじがり」
 △松山市 佐伯ひとみ(愛媛労働者組合)
 △八幡浜市 二重 信昭(愛媛県職組)
 △宇和島市 佐竹 靖子(佐竹 竹 石 油)
 △宇和島市 廣中 敏子(全水道宇和島水道労組)
 正解27通より抽選の結果、右の方々が当選されました。ささやかですが図書券を送らせていただきます。おめでとうございます。

ヒント: 聖なる願い、祝福



問題 二重枠の六文字を使って言葉を作ってください。
 ？？？
 クイズ
 ？？？

